

山に向かって目を上げ 平和のために祈る

山里 将之

みなさん、こんにちは！
貝塚聖書教会の山里将之です。

11月に入り、すっかり冬らしい気温になって来ました。10月の末ごろまで暖かかったので、今年の冬はもしかするといつもより過ごしやすいのかな、と期待していたのですが、そういうわけにもいかない感じですね。今では教会もすっかり冬支度。ストーブを出し、冬前の大掃除をし、ちょっと早めにクリスマスの飾り付けをしています。

そんな中、11月16日には、貝塚聖書教会の木曜日の定例集会、ウィークデーチャペルのメンバーで、山辺に紅葉狩りにドライブをしました。あいにくまだちょっと早かったようで、紅色というよりは黄色、緑もまだまだ残っているといった感じではありましたが、それなりに楽しめました。

お天気にも恵まれ、感謝でした。ところどころで車を停めて、少しだけ近くを歩き、記念撮影をして、また車に乗り込んで移動。そういった感じで小一時間ばかりのドライブ&ウォーキング。紅葉にはまだちょっと早いとはいえ、山辺のすがすがしい空気には心も身体も癒やされ、満たされた、そんなひとときでした。



ウィークデーチャペルの皆さん。
※プライバシー保護のため、少しボカシをかけています。

日本の山には、素晴らしい四季折々の風景があるけれど、イエス様が歩まれたイスラエル、中東世界だと、おそらくこうはいかないかもなあ、とも思われました。自然環境や季節ごとの風景の違いもさることながら、皆さんよくご存知の通り、今、かの地では、心痛む戦闘が今なお続いています。平和の主に、平和が訪れるようにと切に願い、また私たちも、平和をつくる者として、神の子どもたちとして、祈り、またなし得ることをなして行きたい（生きてい）と思わされます。

私は山に向かって目を上げる。私の助けは どこから来るのか。
私の助けは主から来る。天地を造られたお方から。

旧約聖書 詩篇 121 篇 1-2 節

平和をつくる者は幸いです。
その人たちは神の子どもと呼ばれるからです。

新約聖書 マタイの福音書 5章9節
聖書 新改訳 2017©2017 新日本聖書刊行会